



発達障害専門プログラム

すてっぷ

STEP



(Self-understanding・Technique・Experience・Peer-support)

ディスカッションやロールプレイを通じて、同じ悩みを持つ仲間と出会い、よりよいコミュニケーションスキルを習得し、自己理解を深めます。
※当院で行うプログラムは、昭和大学附属烏山病院で作成されたプログラムをもとに進めていきます。

こんな方に オススメ

- ・コミュニケーションを上手にしたい
- ・発達障害についてより理解を深めたい
- ・感情のコントロール方法を身につけたい
- ・同じ悩みを持つ仲間の話を聞きたい

対象者

発達障害及び発達障害疑かつ、当院に外来通院中の方で主治医の承諾のある方。

※なるべく全ての回への参加が望ましいですが、途中参加や欠席も可能です。

日時・場所

毎月第2・4 火曜日 13:00～15:00

※令和5年4月11日開始（全20回）

当院デイケア室(プログラムルーム4)

当日の流れ

～13:00 デイケア事務室にて受付

～15:00 プログラム(場合によっては延長あり)

※途中休憩を含む

申込方法

- ①主治医に相談
- ②担当者から説明
- ③事前の面接
- ④参加

費用

区分	負担割合	負担額
自立支援医療	1割負担	420円
一般医療保険	3割負担	1270円
生活保護	一律無料	0円



発達障害専門プログラム

すてっぷ

STEP

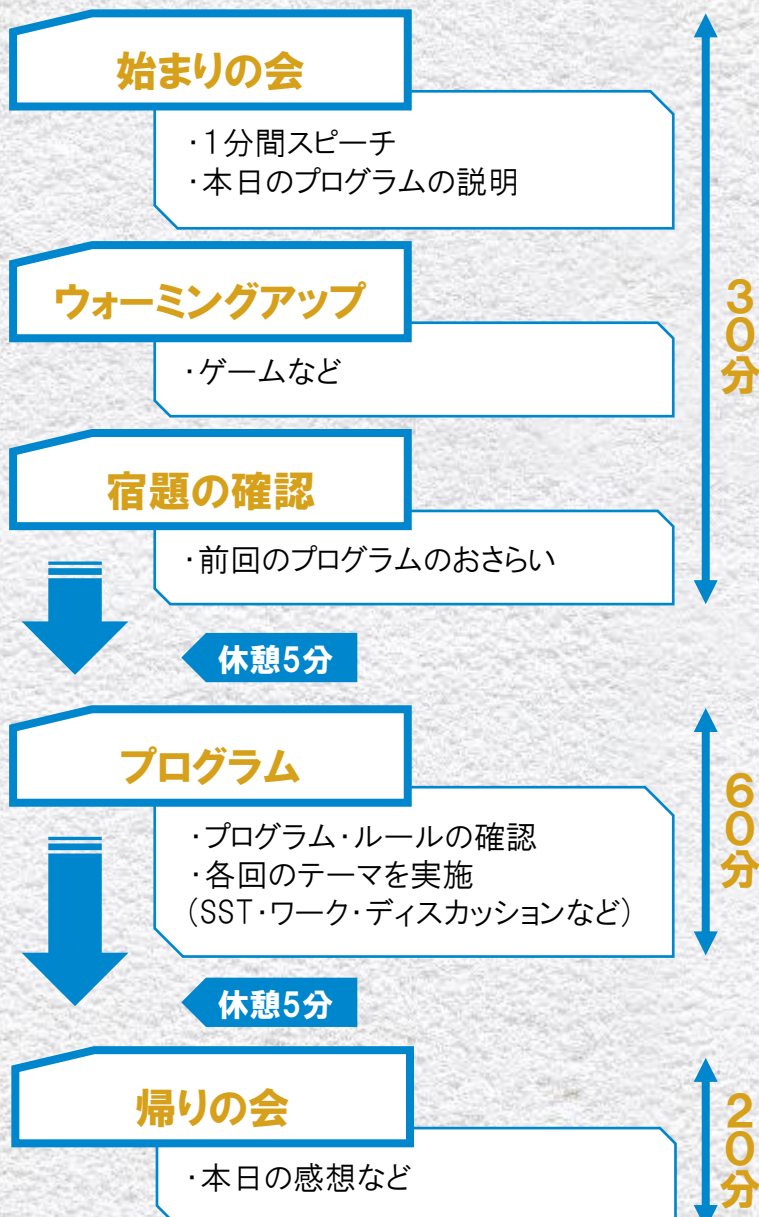
(Self-understanding・Technique・Experience・Peer-support)



プログラム スケジュール

回数	日付	プログラム
①	R5.4/11	オリエンテーション・自己紹介
②	4/25	コミュニケーションとは
③	5/9	あいさつ／会話を始める
④	5/23	障害理解／発達障害とは
⑤	6/13	会話を続ける
⑥	6/27	会話を終える
⑦	7/11	ピア・サポート①
⑧	7/25	表情訓練／相手の気持ちを読む
⑨	8/8	感情のコントロール①(不安)
⑩	8/22	感情のコントロール②(怒り)
⑪	9/12	頼む／断る
⑫	9/26	社会資源
⑬	10/10	相手への気遣い
⑭	10/24	アサーション
⑮	11/14	ストレスについて
⑯	11/28	ピア・サポート②
⑰	12/12	自分の特徴を伝える①
⑱	12/26	自分の特徴を伝える②
⑲	R6.1/9	感謝する／ほめる
⑳	1/23	振り返り・アンケート記入

プログラムの 流れ



※プログラム内容によっては最大30分延長することがあります。

※初回時にワークブックを綴じたファイルを配布しますので、毎回持参してください。

※何かご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせください。